

静岡県の通訳案内士・地域限定通訳案内士に関する状況

平成21年1月27日

静岡県産業部観光局観光政策室
室長 岩城徹雄

本日のプレゼンテーションの内容

- 1 静岡県を訪日旅行の状況
- 2 海外からの観光客受入施設調査
- 3 平成20年度 静岡県の主なインバウンド施策
- 4 地域限定通訳案内士制度の導入経緯
- 5 静岡県の地域限定通訳案内士制度の運用状況
- 6 通訳案内士(地域限定通訳案内士)の活動状況
- 7 地域限定通訳案内士制度運用の課題
- 8 通訳案内士(地域限定通訳案内士)制度に関する意見

1 静岡県を訪日旅行の状況(1/2)

1 国・本県における訪日外国人数(単位: 人)

年	2002	2003	2004	2005	2006
国全体	5,238,963	5,211,725	6,137,905	6,727,926	7,334,077
本県(推計)	204,320	171,987	208,689	242,205	271,361

2 本県への国籍別訪問者数(推計、単位: 人)

本県への訪日外国人を国別に見ると、台湾、中国、韓国、アメリカが主な市場となっており、特に中国の伸びが著しい。

年	2002	2003	2004	2005	2006
全体	204,320	171,987	208,689	242,205	271,361
台湾	38,619	28,274	46,465	70,104	52,365
中国	28,050	25,132	36,345	42,433	51,136
韓国	40,699	42,321	41,300	31,449	44,464
アメリカ	27,812	19,675	26,591	30,415	35,936

※ 中国には台湾、香港を含まない。

JNTO資料による。

1 静岡県の訪日旅行の状況(2/2)

宿泊旅行統計調査 (平成19年1月～12月) 国土交通省調べ

調査方法

- 調査対象: 従業員10人以上のホテル、旅館、簡易宿所の全宿泊施設
(全国10,406施設、県内541施設)
- 回収率: 71.5%

調査結果

- 延べ宿泊数 : 3億938万人泊、うち外国人は2,265万人泊(7.3%)
- 都道府県別延べ宿泊数 : 東京都、北海道、大阪府、千葉県、について

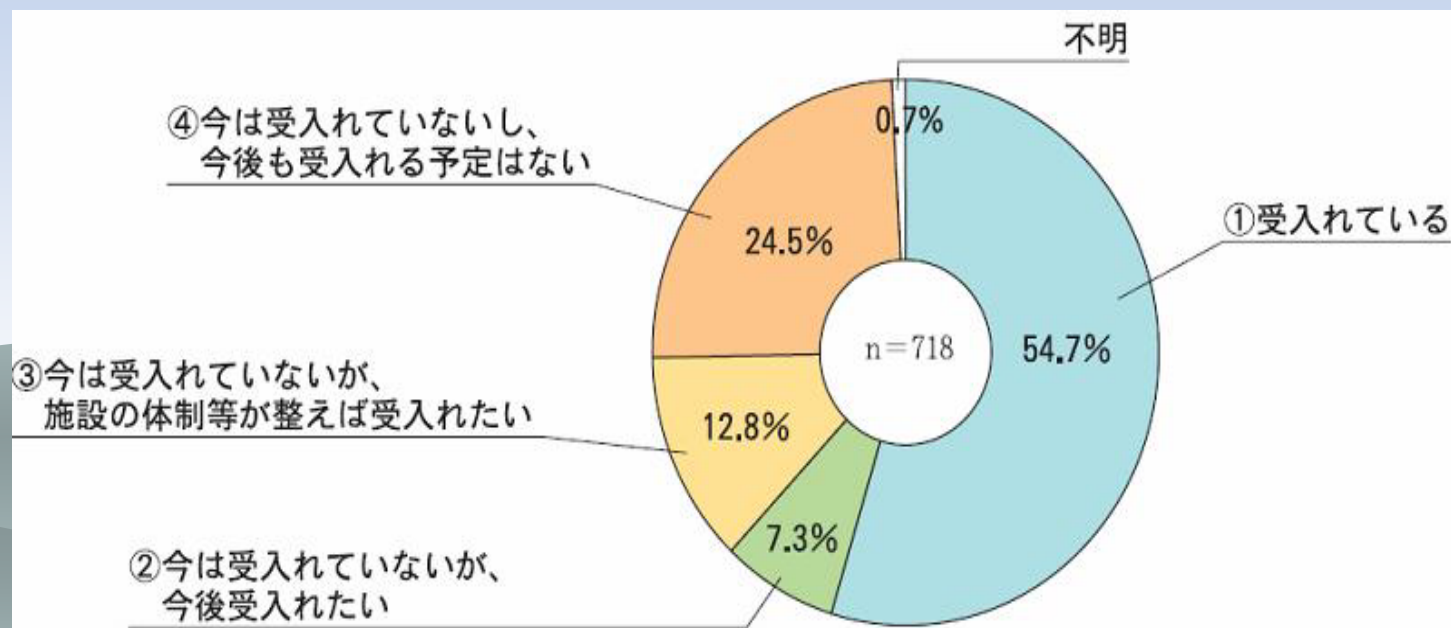
第5位 静岡県

- 国籍別外国人延べ宿泊者数 : 第1位 韓国、第2位 台湾、第3位 アメリカ
上位3カ国(地域)で全体の5割弱。上位5カ国のシェアは7割弱
- 都道府県別外国人延べ宿泊数 : 東京都、大阪府、北海道3地域でシェア5割超

静岡県は10位

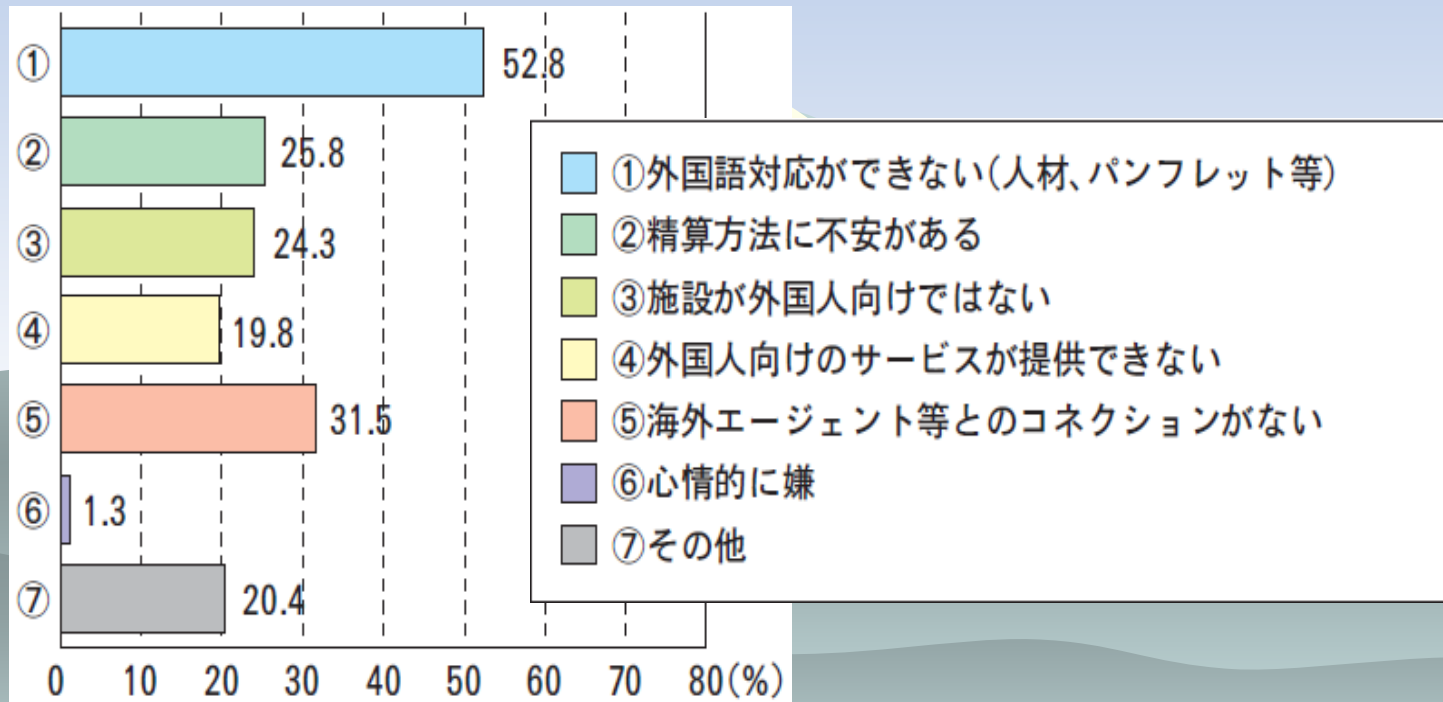
2 海外からの観光客受入施設調査(1/4)

受入の状況



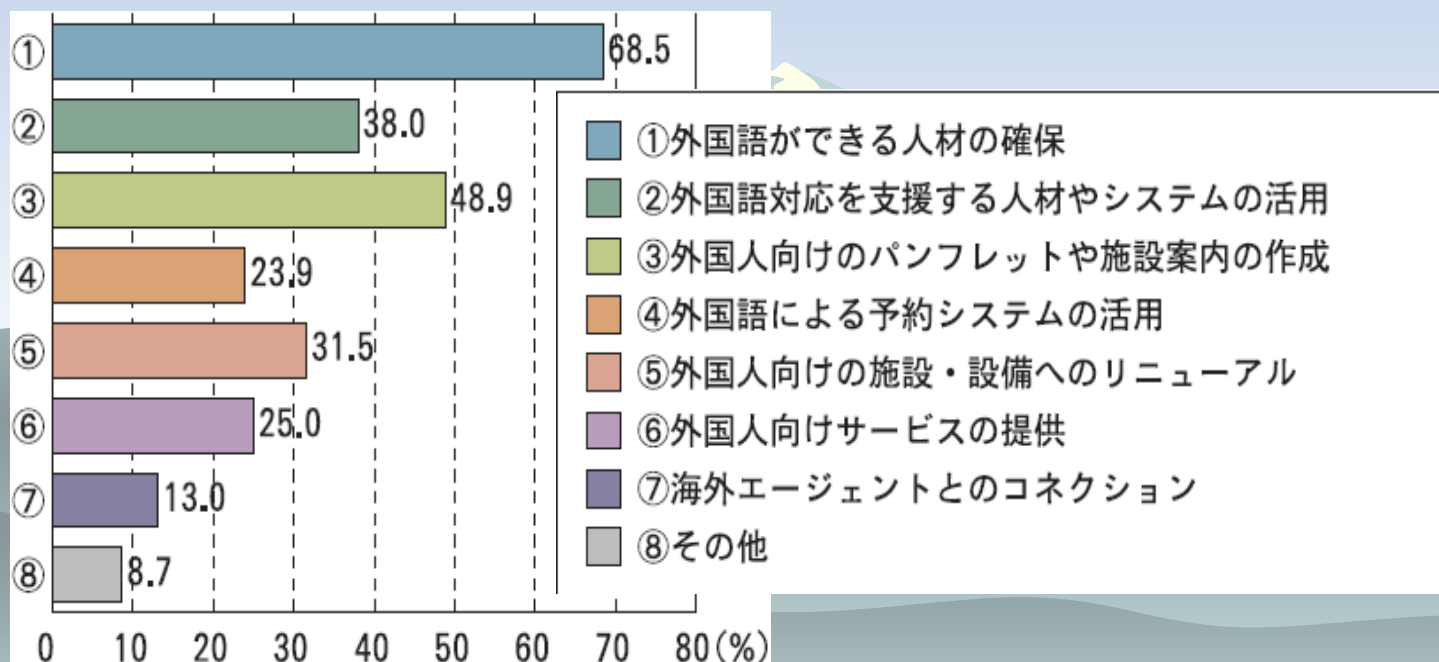
2 海外からの観光客受入施設調査(2/4)

受入にあたっての不安・問題点



2 海外からの観光客受入施設調査(3/4)

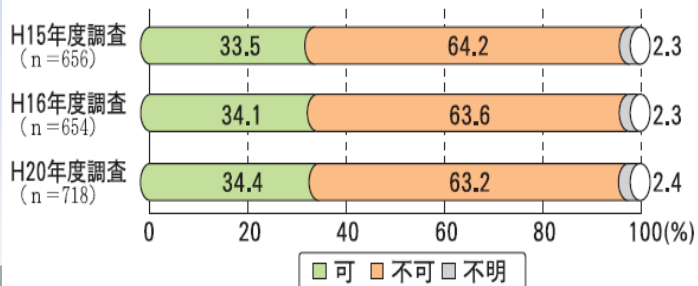
受け入れるための条件



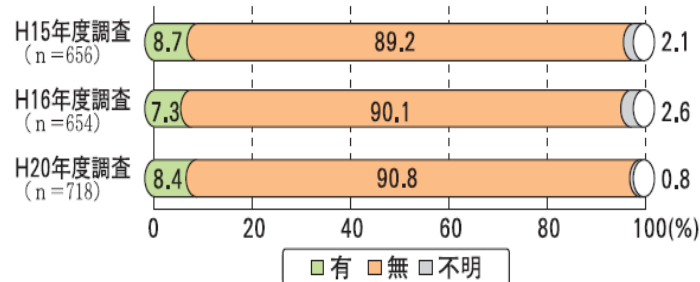
2 海外からの観光客受入施設調査(4/4)

受入態勢の状況

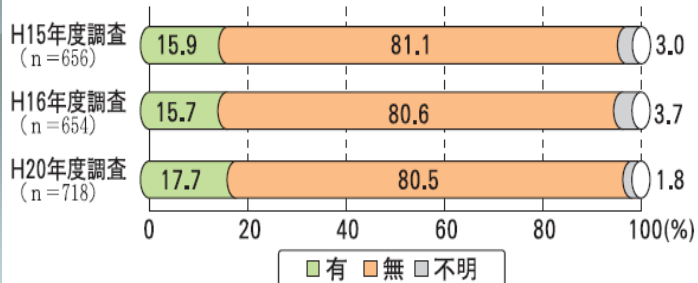
■外国語対応について



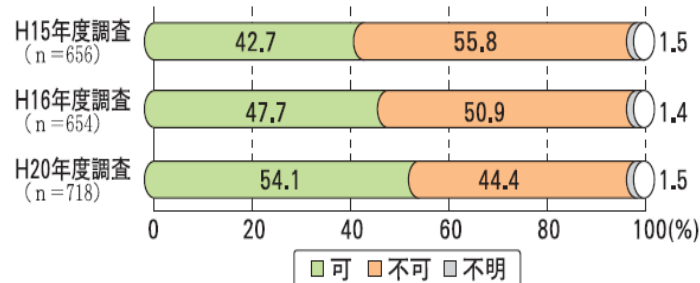
■外国語パンフレットの有無について



■外国語標記の有無について



■クレジットカードの使用について



3 平成20年度 静岡県 の主なインバウンド施策(1/2)

◆ 観光情報の発信

- ・観光情報HP「ハローナビしずおか」の全面更新
- ・外国語パンフレットの作成 <http://www.shizuoka-guide.com>

◆ 東アジア重点セールス

- ・三県(静岡、山梨、神奈川)トップセールス(上海)
- ・中国や韓国などの観光展への出展
- ・海外旅行エージェントの招聘
- ・韓国、台湾等海外拠点の強化

◆ 訪日教育旅行の推進

- ・誘致パンフレット作成
- ・誘致旅行関係者招聘
- ・受入マニュアルの作成
- ・学校交流支援



3 平成20年度 静岡県 の主なインバウンド施策(2/2)

◆ 外国人観光客受入態勢の整備

- ・ 地域限定通訳案内士の育成
- ・ おもてなしツールの作成



◆ 外国人観光客誘致促進事業

- ・ 地域ぐるみで取組む外国人観光客受入態勢整備事業
に対して助成

◆ 国際観光テーマ地区推進事業

- ・ 他県市町との広域連携事業

◆ 多言語標記観光案内看板

- ・ 県による設置(140基)と市町村への助成



4 地域限定通訳案内士制度の導入経緯

富士山静岡空港の開港(2009年6月4日)

東アジアからの観光客数増加

東アジア外国人観光客の6割を占める韓国、台湾、中国からの観光客に対応できる通訳案内士は県内に15名(平成18年12月末現在、中国語12名、韓国語3名)

通訳案内が出来る人材確保のため、地域限定通訳案内士制度の導入を決定

正確でおもてなしの心のこもった案内の実施

静岡県への好感度・再訪意欲の向上



2009年6月4日開港

富士山静岡空港

Mt.Fuji Shizuoka Airport

・1月27日現在 ソウル(1日2便 アシアナ、大韓)
上 海(週4便 中国東方)の就航が決定

5 静岡県地域限定通訳案内士制度の運用状況

●19年度

	英語	中国語	韓国語	合計
出願者	236	73	27	336
最終合格者	17	7	0	24

登録者	14	5	0	19
-----	----	---	---	----

※21年1月27日現在

●20年度

	英語	中国語	韓国語	合計
出願者	122	32	25	179
筆記合格者	23	8	2	33

※最終合格者は1月30日に発表

6 通訳案内士（地域限定通訳案内士） の活動状況(1/4)

●通訳案内士に対して実施したアンケート調査結果より

•実施年度：平成18年度

•回答者：47名（依頼者116名の40%）

•活動状況：活動していない32名（84%）
活動している6名（16%）

•活動していない理由

活動時間がない16名（34%）

依頼がない13名（28%）

資格として保持9名（19%）

•今後の活動について

パートタイム的に活動したい18名（38%）

積極的に活動したい14名（30%）

資格として保持6名（13%）

仕事上で活用したい3名（6%）

6 通訳案内士(地域限定通訳案内士) の活動状況(2/4)

●地域限定通訳案内士合格者、通訳案内士に対する研修

・目的

- ・外国人観光客に対する県内のガイドの質の向上
 - ・正確な情報の提供、満足度の向上
 - ・旅行業者とのマッチングによる就業機会の増加
-
- ・平成20年3月9日静岡県地域限定通訳案内士試験の合格者が、外国人観光客への観光ガイドのポイントを研修(21名参加)
 - ・平成21年3月8日に通訳案内士及び地域限定通訳案内士の希望者を対象に研修を実施予定

6 通訳案内士(地域限定通訳案内士) の活動状況(3/4)



昨年度の研修の様子

←座学

↓ 実地研修



6 通訳案内士（地域限定通訳案内士） の活動状況(4/4)

●地域限定通訳案内士合格者、通訳案内士制度の周知・普及

- ・本年度中に、静岡県に登録されている通訳案内士及び地域限定通訳案内士の名簿を作成し、HPにて公開予定
- ・静岡県に登録されている通訳案内士及び地域限定通訳案内士のリーフレットを作成・配布し、旅行業者などとのマッチング機会の増加を図る。

7 地域限定通訳案内士制度運用 の課題

1 隣接県との連携

県をまたがるツアーの場合、隣接する県に地域限定通訳案内士制度がないと、スムーズな引継ぎができない。

→ 広域エリアでの制度の導入を促進

2 地域限定であることの強みの醸成

より地域に密着した情報や知識の提供ができることを強みとして認識させ、活用

3 地域限定で活躍できる場の提供とシステム構築

個人客が増加する中、着地型商品の開発と、それに伴う良質なガイドの提供が必要となる。

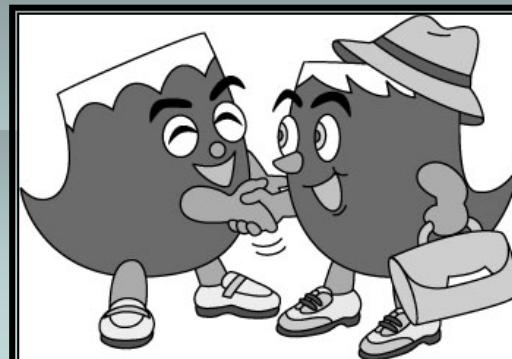
→ 旅行会社とのマッチングシステムの構築

8 通訳案内士(地域限定通訳案内士)制度に関する意見

・資質向上のための研修会の開催や研修制度の充実

・更新登録制度の導入

・通訳案内士の活用方法の提供





静岡県を外国人観光客誘致の先進地に・・・

<http://hellonavi.jp/> （日本語）

<http://www.shizuoka-guide.com> （外国語）

静岡県